

UNESCO WEEK 2024/25

開催期間

2024.11.25^{COE} → 12.1^{CS}

第3回 ユネスコウィーク

国立オリンピック記念青少年総合センター

ハイブリッド
開催

参加費
無料

私たちの多様な価値観と経験が、未来を彩ります。

持続可能で包摂的な未来の創造へ向けて、それぞれの発想と活動への情熱を持ち寄り、共に学び、考え、より良い明日への一歩を踏み出しましょう。

日程	時間	内容	使用言語
11/25 ^月 28 ^木	-	ユネスコ活動に関わる情報発信やサイドイベント ◎ 11/28(木) ユネスコスクールオンライン意見交換会	日本語
11/29 ^金	18:00 19:30	国際シンポジウム 「持続可能な未来へと続く持続可能なコミュニティ」	日本語 英語
11/30 ^土	10:00 18:00	第16回 ユネスコスクール全国大会 「社会に開かれたユネスコスクール —多様性と共生の未来への貢献—」	日本語
12/1 ^日	10:30 17:30	ユースフォーラム 『「今から、ここから、わたしから」—ユースが集い、創るユネスコ活動の未来—』	日本語

場所

対面会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

Web参加 参加登録された方へ後日 Zoomリンクをお送りします。

申込期間

対面会場 各プログラムの定員に達し次第締め切りとなります。

Web参加 開催当日までお申し込みいただけます。



参加登録は特設サイトから

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-03>



お問合せ 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-7F 出版クラブビル
TEL : 03-5577-2852 FAX : 03-5577-2854
Email : education@accu.or.jp

主催：文部科学省 / 日本ユネスコ国内委員会 / 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)
共催：国連教育科学文化機関 (UNESCO)

協賛：石坂産業株式会社



文部科学省



ISHIZAKA

11/29 金

持続可能な未来へと続く

ハイブリッド
開催

18:00-19:30

持続可能なコミュニティ

参加費
無料

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

使用言語 日本語及び英語（日英同時通訳あり）

※ 対面会場のパンガイドの数には限りがあります。ご利用を希望される方は、お早めの参加登録と利用申請をお願いいたします。

基調講演 「持続可能なコミュニティを育む：
グローバルなインパクトへ向けたESDと地域活動の統合」

Kartikaya V. Sarabhai (インド環境教育センター 代表)

<略歴> インド環境教育センター (CEE: Centre for Environment Education) 創設者。教育界における世界的な第一人者として、環境、野生動物保護、文化、教育の分野において、多くの教育・慈善信託、インド政府が設立した委員会、国内外の組織の発展に貢献してきた。「持続可能な開発のための教育(ESD)の10年」ユネスコ・リファレンス・グループのメンバーを務めたほか、「ESDに関するユネスコ・グローバル・アクション・プログラム」の議長を歴任。



《プログラム》

17:30-18:00	(30分)	受付/入室
18:00-18:10	(10分)	オープニング 開会挨拶 / 文部科学省 趣旨説明 / 大安喜一 (ACCU 教育協力部長)
18:10-18:30	(20分)	基調講演 「持続可能なコミュニティを育むーグローバルなインパクトへ向けたESDと地域活動の統合ー」 Kartikaya V. Sarabhai (インド環境教育センター 代表)
18:30-18:45	(15分)	実践発表① 「地域の伝統文化や自然を次世代につなぐ未来遺産運動」 野口昇 (公益社団法人日本ユネスコ協会連盟顧問・前理事長、元 UNESCO 職員)
18:45-19:00	(15分)	実践発表② 「沿岸部コミュニティの持続可能な発展と海洋との健全な関係構築ータイ、ラノーンユネスコエコパークにおける取組ー」 Khayai Thongnunui (ラノーンユネスコエコパーク 主事)
19:00-19:25	(25分)	パネルディスカッション モデレーター / 調整中 パネリスト / 基調講演者及び実践発表者
19:25-19:30	(5分)	クロージング 閉会挨拶 / 大安喜一

※ 閉会后、対面会場では15分程度、登壇者や参加者同志で自由に交流いただける時間を設けます。



第16回ユネスコスクール全国大会

社会に開かれたユネスコスクール ー 多様性と共生の未来への貢献 ー

11/30^土

10:00-18:00

ハイブリッド
開催

参加費
無料

使用言語 日本語

基調講演 「出会いこそ、生きる力」

サヘル・ローズ (俳優、タレント)

<略歴> 1985年イラン生まれ。7歳までイランの孤児院で過ごし、8歳で養母とともに来日。芸能活動以外にも、国際人権NGOの「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めた経験もあり、公私に渡る支援活動が評価され、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞する。世界各地の難民居住地を訪問して子どもたちと交流したり支援物資を届けたりする活動へも、国内外問わず力を入れている。

<講演内容> 幼少期の経験や、さまざまな出会いによって救われたことで今のサヘル・ローズさんが形成されたという話から、現在世界で起きていること、そしてご自身の支援活動まで、幅広くお話しいただきます。



会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

《プログラム》

9:30-10:00	(30分)	受付/入室
10:00-11:45	(105分)	全体会 <ul style="list-style-type: none">オープニング基調講演 / 「出会いこそ、生きる力」サヘル・ローズ (俳優、タレント)パネルディスカッション モデレーター / 岩本泰 (ASPUivNet 東海大学) パネリスト / ユネスコスクール生徒、次世代ユネスコ国内委員会委員等ポスターセッションPR タイム
11:45-13:00	(75分)	<休憩>
13:00-13:45	(45分)	ポスターセッション 希望するユネスコスクール加盟校、キャンディデート校、チャレンジ期間中の学校、ユネスコ活動関係者等
14:00-16:00	(120分)	分科会 <ol style="list-style-type: none">持続可能なESDの取組のための外部支援の活用に向けて ーASPUivNet x ESD 活動支援センター x ESD コンソーシアム等による学校支援の構築ー ハイブリッド集まれ! ユース!! ー共生社会の実現に向けた生徒向けワークショップー ハイブリッド社会との相互作用を通して創る探究の学び ー「できない理由」から「できる方法」を若手教員と考えるワークショップー 対面ESDが拓く社会 ーESD 大賞がもたらすもの 受賞校の事例からー ハイブリッド国際交流・国際協働学習を創造できる教職員 ーNEXT GIGAを活かしてー ハイブリッドーAct locallyー学校と地域をつないだ ESD展開を一緒に考えましょう! ハイブリッド
16:00-16:30	(30分)	<休憩>
16:30-17:20	(50分)	全体会 <ul style="list-style-type: none">分科会報告及び総括 進行 / 及川幸彦 (ASPUivNet 奈良教育大学) 報告 / 各分科会代表者クロージング
17:20-18:00	(40分)	会場開放 相談コーナー、参加者同士の交流 第15回 ESD大賞授賞式 (17:30-18:00) / ESD推進フォーラム

※ 昼食は提供されません。各自ご持参または施設内や近隣の飲食店等をご利用くださいますようお願いいたします。

後援

ASPUivNet (ユネスコスクール支援大学間ネットワーク)、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

UNESCO
WEEK 2024/25



ユースフォーラム

『今から、ここから、わたしから』 — ユースが集い、創るユネスコ活動の未来 —

12/1 日

10:30-17:30

ハイブリッド
開催

参加費
無料

使用言語 日本語

▶ スペシャルインタビューの様子をビデオにてお届けします！

ユースによるユネスコ活動への期待

河瀬直美 (映画監督、ユネスコ親善大使)

<略歴> 生まれ育った奈良を拠点に映画を創り続ける映画作家。一貫した「リアリティ」の追求はドキュメンタリーフィクションの域を越えてカンヌ映画祭をはじめ、世界各国の映画祭での受賞多数。代表作は『萌の朱雀』『殞の森』『2つ目の窓』『あん』『光』『朝が来る』など。世界に表現活動の場を広げながらも故郷奈良にて2010年から「なら国際映画祭」を立ち上げ、後進の育成にも力を入れる。東京2020オリンピック公式映画総監督、2025年大阪・関西万博のプロデューサー兼シニアアドバイザー、ユネスコ親善大使を務める他、CM演出、エッセイ執筆、俳優などジャンルにこだわらず活動を行う。



会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

《プログラム》 全体進行 / 谷垣徹 (次世代ユネスコ国内委員会委員)

10:00-10:30	(30分)	受付/入室
10:30-10:45	(15分)	オープニング <ul style="list-style-type: none"> 開会挨拶 / 文部科学省 趣旨説明 / 小林真緒子 (次世代ユネスコ国内委員会委員長)
10:45-11:05	(20分)	スペシャルインタビュー放映「ユースによるユネスコ活動への期待」 河瀬直美 (映画監督、ユネスコ親善大使)
11:05-11:30	(25分)	パネルディスカッション「ユースによるユネスコ活動のこれから」 モデレーター / 末吉里花 (一般社団法人エシカル協会代表理事) パネリスト / ママードウア・アイダ (金沢大学准教授) 永野蛍 (世界ジオパークネットワーク・ユースフォーラム日本代表) 次世代ユネスコ国内委員会委員
11:30-13:00	(90分)	<休憩> ユース団体によるポスター展示、企業・団体展示の見学及び交流
13:00-15:00	(120分)	分科会 A 教育 「みんなでつくる『これからの学び』のカタチ —ユネスコの勧告を手がかりに—」 講師 / 永田佳之 (聖心女子大学、日本国際理解教育学会長)
		分科会 B 防災 「ユネスコの視点で防災を学び、実践する —未来に生きる防災—」 講師 / 安川総一郎 (UNESCO自然科学局防災課長) 柿崎喜宏 (室戸ジオパーク推進協議会地質専門員)
		分科会 C まちづくり 「共に考える『我がまち』の未来 —ユネスコ創造都市ネットワークを事例に—」 パネリスト / 井上貴至 (山形市副市長) 鈴木彩子 (山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局) 沓澤紗子・鈴木智也 (ドキュ山ユース)
15:00-15:20	(20分)	<休憩>
15:20-17:10	(110分)	ワークショップ 「My UNESCO Story Map —これまでのユネスコ活動を振り返り、継続・発展させるためのヒントを得よう!—」
17:10-17:30	(20分)	クロージング <ul style="list-style-type: none"> フォーラム全体を通してのまとめ 閉会挨拶

※ 昼食は提供されません。各自ご持参または施設内や近隣の飲食店等をご利用くださいますようお願いいたします。

また、昼食時間帯にはユース団体によるポスター展示、企業・団体展示がありますので、ネットワーキングの場として積極的にご活用ください。

UNESCO
WEEK 2024/25